

としま 議会だより

令和6年6月発行（年4回発行）Toshima Village 2024.6 No.105



▲第40代十島村議会議員・議会事務局

TOPIX

○令和6年3月定例会

3月4日～3月13日（10日間）

- ・条例の制定・改正 9件
- ・補正予算 7件
- ・契約 3件
- ・変更 1件
- ・指定管理者の指定 11件
- ・新年度予算 7件

○一般質問 1件

・永田 和彦 議員 ・ 2～3P

○予算審査特別委員会 4～6P

○議決結果 7～8P

議会事務局では、議会だよりの表紙に掲載する写真を随時募集しています。

フェリーとしま2火災・今後の村政課題について

○永田議員 フェリーとしま

2の火災以降のなしま2・

海上タクシーの予約について

先着順でなく、抽選方式で

きないか伺う。

○肥後村長 乗船予約の流れ

を説明すると、今の時期は、

小型船が安定して航行できる

海象条件の日が続かない為、

高速船や海上タクシーの運航

スケジュールは、船長の天候

判断を基にホームページ及び

防災無線による周知を行って

いる。

運航予定発表後に専用回線

による受付を開始し、電話

受付の先着順に乗船者を決

定している。抽選方式への変

更で想定される問題について、

現在の先着順の課題は、電話

が込み合い通じにくい点があ

げられる。特に受付開始後の

2時間程度が大変混み合う。

抽選方式に変更した場合、

申し込み締め切り後に抽選作

業を行うことになる。また、

家族や、複数の作業員を送り

込みたい業者など再抽選を行

う必要が出てくる。

別事業で、抽選システムを活

用したことがあったが、抽選

方法に関するクレーム等も多

く、今回のケースで抽選方式

とした場合の担当者の事務量

や精神的な負担は大きくなる

事が想定される。

○永田議員 今期で3期12

年努めた村長職を勇退される

が、引き継ぐべき課題をどの

ように捉えているか伺う。

○肥後村長 退職に伴う引き

継ぎ課題については、各課ご

とに整理した文書等で詳細に

行う事としているが、特に重

要と思われる事項について、

概要を申し上げたい。

まずは、人口問題が上げら

れ、村の最重要課題として取

組んできた。

昭和27年代は3300人台

を記録していたが、高度経済

成長と共に人口の流出が進み

昭和50年代には、1000

人を割り込み、平成22年に

は、600人を下回るまで

減少した。

そのようなことから人口減

少に歯止めをかけ、増加を

目指し、就業対策や空き家

対策等の様々な施策を講じ

た結果1000人を超える増

加となったが、平成29年か

ら再び減少に転じ、現在は



▲永田 和彦 議員

650人から680人台で推移している。

本村では、令和2年度から令和6年度までの5カ年計画で人口目標を700人規模としている。

村には高校がないことから、中学3年生の転出は避けられず、村外からIUターン者を獲得していくことが重要である。

2点目が産業振興である。

地域振興の原動力であり、就業の場でもある産業振興は、まず、基幹産業である畜産業の安定、振興を図る必要がある。

村の畜産を取り巻く最近の経過を見ると、令和2年に国庫補助事業等を活用し、放牧地の整備、改良、管理

道路の整備を行い、獣医師を2名体制とし、本庁配置から諏訪之瀬島・宝島へ移し、

新規就農者の確保及び中規模農家の育成を目指し、新たに「畜産振興繁殖雌牛預託事業」を開始した。

現在の国庫補助事業は令和6年度までの計画となつているが、各島整備すべき案件も多いことから、第2期計画と

して事業申請すべきと考え、各島畜産組合と事業内容等について協議を進めていくべきと考える。

3点目に医療体制である。

令和元年度から各診療所の看護師2名体制に取組み、診療所の地域包括支援サブセンターとしての役割を向上させることで、医療と介護の連携強化を図るとともに、看護師の働き方改革にもつなげようと努めているが、すべての診療所の完全な2名体制の実現には至っていない。

医師の村内配置については、中之島への常駐が事実上廃止され、全島巡回診療体制となっているが、北部4島担当の中之島への常駐復活と併せて南部3島担当として宝島へ

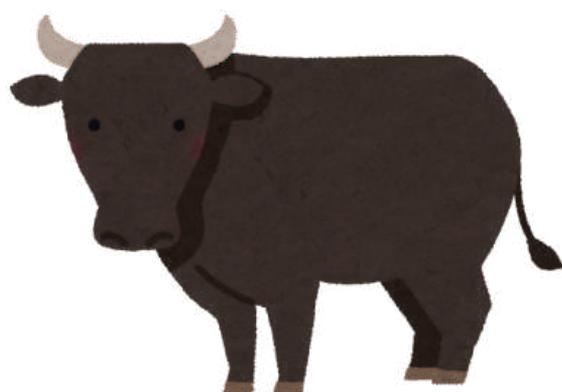
の常駐派遣を鹿児島県と赤十字病院へ要請している。

4点目に防災関係である。

令和2年には3日間で60

0ミリを超える大雨が中之島で観測され数十か所の土砂崩れが発生するなど、災害は絶えることなく、激甚化の傾向にある。これらの災害に適切に対処するには、ハード・ソフト両面を日頃から十分に備えておく事が重要である。

ハード面ではエリアメールの導入や非常食の備蓄、ソフト面では地域防災計画の見直しなど引き続きハード・ソフト両面の充実に取組み、空振りを恐れない避難指示及び地域内の災害対応能力向上を図っていくべきである。



一般会計

〈総務課〉

問 女性目線での災害対策について

答 これまでにも、女性からの提言をもらっており、意見を聞くようにしている。今後、対策を検討する際の打ち合わせでは、女性を含めることを検討したい。

問 公共Wi-Fiの整備について

答 携帯電話のキャリアによっては、モバイル通信が出来ない地域があり、主に住民が利用する港や避難所で災害や医療といった不測の事態に備えて、モバイル通信以外にも通信方法を確保する必要があることから、整備を行う。

〈地域振興課〉

問 定住促進サポート推進委員会について

答 定住サポート推進委員会は、島ごとに組織され、会長、副会長、各委員によって構成される組織となっている。全体会議は、昨年は9月に開催したが、テレビ会議システムの不具合で、書面開催とした。

〈土木交通課〉

問 道路環境整備の優先順位について

答 特定離島の道路環境整備については、内示額に増減があり、その中で座談会等での要望を含め、各島に偏りがないような形で優先順位をつけて実施している。

問 港湾工事について

答 港湾工事の事業実施計画については、馬毛島の影響で作業船が不足している状況である。県や国等に相談しながら、早めの事業執行ができるよう調整したい。

〈住民課〉

問 住宅リフォーム事業について

答 住宅リフォーム事業について、令和5年度の実績は上限20万円の2件で計40万円であった。令和6年度につ

いては1件の予定であり、件数が増えれば補正し、増額する。

問 廃屋解体助成について

答 廃屋解体助成事業の補助割合は見積額の2分の1で、上限を100万円としている。10月頃に1件相談があり、見積をとったうえで、令和6年度予算に計上している。相談については年に1件程度あるが、業者に見積を出した結果、費用が高く踏み切れないという人もいる。



令和6年度予算審査

〈教育委員会〉

問 山海留学の人数について

答 令和5年度は61名で、令和6年度で確定している人数は54名となっている。

問 教員の確保について

答 中学校1年生から3年生まで各学年1人ずつでもいれば中学校の教員が増えることになるが、1校だけ全学年の中学生が揃わないことから、全体で6名の教員が増えることになる。また、特別支援学級が3カ島増えることから、職員が3名増え、合計9名増える予定である。全国的に教員不足が深刻であるが、配置を強くお願いしている。

問 海外ホームステイの人数について

答 6年度についても昨年同様5名派遣を予定している。

問 天文台運営の外部委託について

答 天文台については、保守点検等で費用に係るが、入場者が少ない問題があり、県内の天文の先生や国立天文台にも連絡をとるなどしているが、寄贈であれば引き取るといったようなところもあり、今のところ中之島に天文台を残すという条件では手をあげてもらえないところは出てきていないのが現状である。



特別会計

〈国民健康保険特別会計〉

問 保険税について

答 国保税財源は、今の状況

では不足する状況である。納付金についても1人当たりの医療費の状況が反映されることから、健康づくりの部分も大事にしていきたい。

〈船舶交通特別会計〉

問 船舶の人件費について

答 船舶職員は、乗船等に伴

う各種手当も含まれるが、民間の船員より少ないのが現状である。

問 船内における害虫対策について

答 通常の航海では、毛布・シーツのクリーニングを行っており、その他の対策としてドック時に害虫対策の清掃

を行っている。他の船社には、どのようなことを行っているか確認していないため、状況を確認し、対策を検討した

問 諏訪之瀬島のコンテナ電源工事について

答 電源設備がある切石港に接岸できない期間が増えてきたため、座談会で元浦港への整備要望があったことから整備するものであり、特定離島の島の補助事業の活用を考えている。



令和6年度予算審査



〈介護保険特別会計〉

問 生活支援コーディネーターとはなにか

答 生活支援コーディネーターは各島の常勤の高齢者支援員が研修を受けて資格を

取得しているもので、対象者に必要な支援の提案や、買物、送迎の支援等を地域や本人と検討していく役割を持つっている。

全ての島で対応出来るわけではないが、現在行っているサービスタとして、訪問見守り、買物支援、入浴支援といった支援を行っている。

〈簡易水道特別会計〉

問 水道料金の改正について

答 現状、水道料金収入だけでは賄えない状況であり、他の自治体のほとんども同じ状態である。

今後、国の補助事業等を活用しながら施設の更新といった老朽化対策に取り組むうえで、料金収入の検討を行わなければならないが、外部

での検討委員会では更新工事が落ち着いてから考えるのが良いのではないかという意見をもらっている。

問 水質検査の項目追加について

答 水質検査の追加の項目として、PFOSという航空機の消火剤等に含まれるものとPFOAというフッ素加工の物

質であり、国から実施を検討するよう指導があったものである。なお水質検査の項目としては、他の自治体と同じである。

〈後期高齢者医療特別会計〉

問 保険料収入について

答 保険料については、鹿児島県広域連合が示した保険

料率で算定されたものを徴収して収める形になっており、令和6年度についての試算では若干上がることが示されている。

〈へき地診療所運営事業特別会計〉

問 レセプトの点検における

看護師の業務負担軽減について

答 業者の方でレセカルテから、レセプトという診療報酬明細書を作成してもらっている。直近

の件数としては、小宝島が13件ということ聞いており、口之島・中之島は、その3倍程度受診者がおり、業者等がいればそこから人数が増えていく形になる。

オンラインでの資格確認を進めていくと同時に、電子カルテ、レセプトの電子化をすると、月末の看護師の負担も減るかと思う。



議決結果

令和6年第1回(3月)十島村議会定例会

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	十島村職員等の損害賠償責任の一部免責に関する条例等の一部を改正する条例制定の件	原案可決
議案第2号	十島村会計年度任用職員の給与、旅費及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決
議案第3号	十島村手数料徴収条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決
議案第4号	十島村介護保険条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決
議案第5号	十島村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の全部を改正する条例制定の件	原案可決
議案第11号	令和5年度十島村一般会計補正予算(第5号)	原案可決
議案第12号	令和5年度十島村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第13号	令和5年度十島村船舶交通特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第14号	令和5年度十島村介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第15号	令和5年度十島村簡易水道特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第16号	令和5年度十島村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第17号	令和5年度十島村へき地診療所運営事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第6号	十島村畜産施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決
議案第7号	十島村商業施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決
議案第8号	十島村山海留学生寮の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決
議案第9号	十島村立義務教育学校屋内運動場照明設備使用料条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決
議案第10号	十島村辺地に係る総合整備計画の変更の件	原案可決
議案第36号	契約の締結について議決を求める件(東之浜港改修工事(2工区)請負契約)	原案可決
議案第37号	契約の締結について議決を求める件(東之浜港改修工事(3工区)請負契約)	原案可決
議案第38号	契約の締結について議決を求める件(東之浜港改修工事(1工区)請負変更契約)	原案可決
議案第25号	指定管理者の指定について議会の議決を求める件(高速観光船「ななしま2」)	原案可決
議案第26号	指定管理者の指定について議会の議決を求める件(悪石島コミュニケーション)	原案可決
議案第27号	指定管理者の指定について議会の議決を求める件(瀬良馬温泉)	原案可決
議案第28号	指定管理者の指定について議会の議決を求める件(中之島温泉)	原案可決
議案第29号	指定管理者の指定について議会の議決を求める件(中之島高尾地区集出荷施設)	原案可決
議案第30号	指定管理者の指定について議会の議決を求める件(悪石島被覆栽培施設)	原案可決
議案第31号	指定管理者の指定について議会の議決を求める件(諏訪之瀬島畜産施設)	原案可決
議案第33号	指定管理者の指定について議会の議決を求める件(宝島畜産施設)	原案可決
議案第32号	指定管理者の指定について議会の議決を求める件(平島家畜保護施設3号棟)	原案可決
議案第34号	指定管理者の指定について議会の議決を求める件(平島南之浜地区製氷施設)	原案可決
議案第35号	指定管理者の指定について議会の議決を求める件(宝島前籠地区製氷施設)	原案可決

令和6年度当初予算

・一般会計	3,877,318 千円
・国保特会	168,604 千円
・船舶特会	1,614,768 千円
・介護特会	79,017 千円
・後期特会	6,874 千円
・診療所特会	222,446 千円
・簡易水道特会	49,717 千円



契約

- 東之浜港改修工事（2工区）請負契約 株式会社 森山（清）組
- 東之浜港改修工事（3工区）請負契約 竹山建設 株式会社
- 東之浜港改修工事（1工区）請負変更契約 株式会社 森山（清）組

指定管理者

- 瀬良馬温泉 口之島自治会
- 中之島温泉 中之島集落会
- 平島家畜保護施設 平島畜産組合
- 悪石島被覆栽培施設 悪石島自治会
- 宝島畜産施設 宝島畜産組合
- 平島南之浜地区製氷施設 平島自治会
- 中之島高尾地区集出荷施設 中之島農産物生産組合
- 諏訪之瀬島畜産施設 諏訪之瀬島畜産組合
- 悪石島コミュン 悪石島コミュン協議会
- 高速観光船「ななしま2」 一般社団法人宝島
- 宝島前籠地区製氷施設 宝島製氷組合



編集後記

今回の議会だよりは、一名の議員の一般質問と議決結果を中心に編集しています。

議長 前田 功一

議会広報調査特別委員会

委員長 田中 秀治

副委員長 永田 和彦

委員 土岐 純郎

委員 岩下 正行

委員 日高 久志

委員 日高 助廣

委員 坂元 勇